



信頼性のある 自動運転プラットフォーム



自動運転プラットフォームの概要

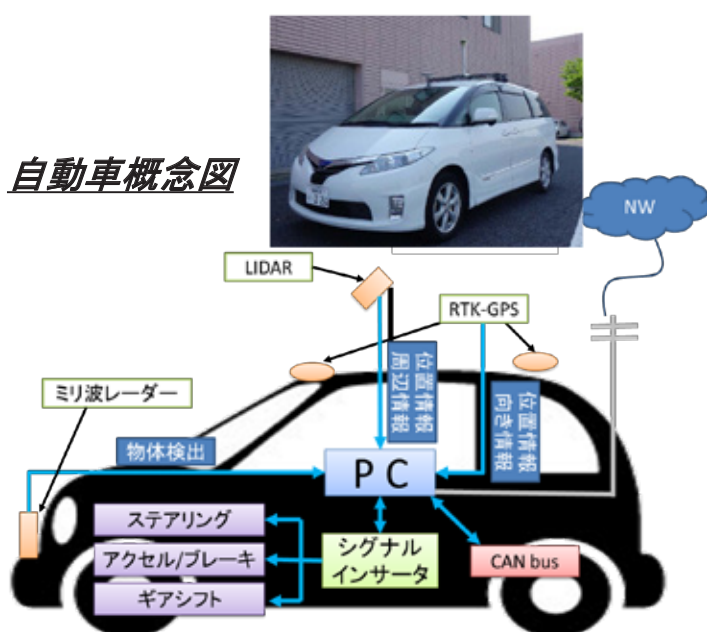
- ✓ データセンターと各地域のエッジコンピュータが連携することでより高度な自動運転サービスを提供
- ✓ 各自動車は地理的に近い地点のエッジコンピュータを使用することで低遅延な通信を実現可能
- ✓ 複数地点で処理を行うことで通信の不安定性に対する信頼性を確保

自動運転プラットフォームの利点

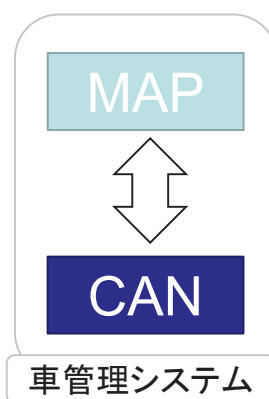
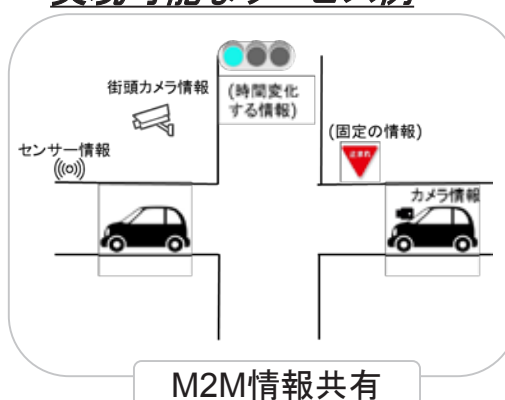
- ✓ エッジコンピュータにより特定の地域ごとに自動車間で協調した交通が可能
- ✓ 車載コンピューティングリソース最小化による自動運転車の製造コストの削減
- ✓ サービスの処理負荷や遅延要求に応じたコンピューティングリソースの提供が可能

自動運転プラットフォームの概念図

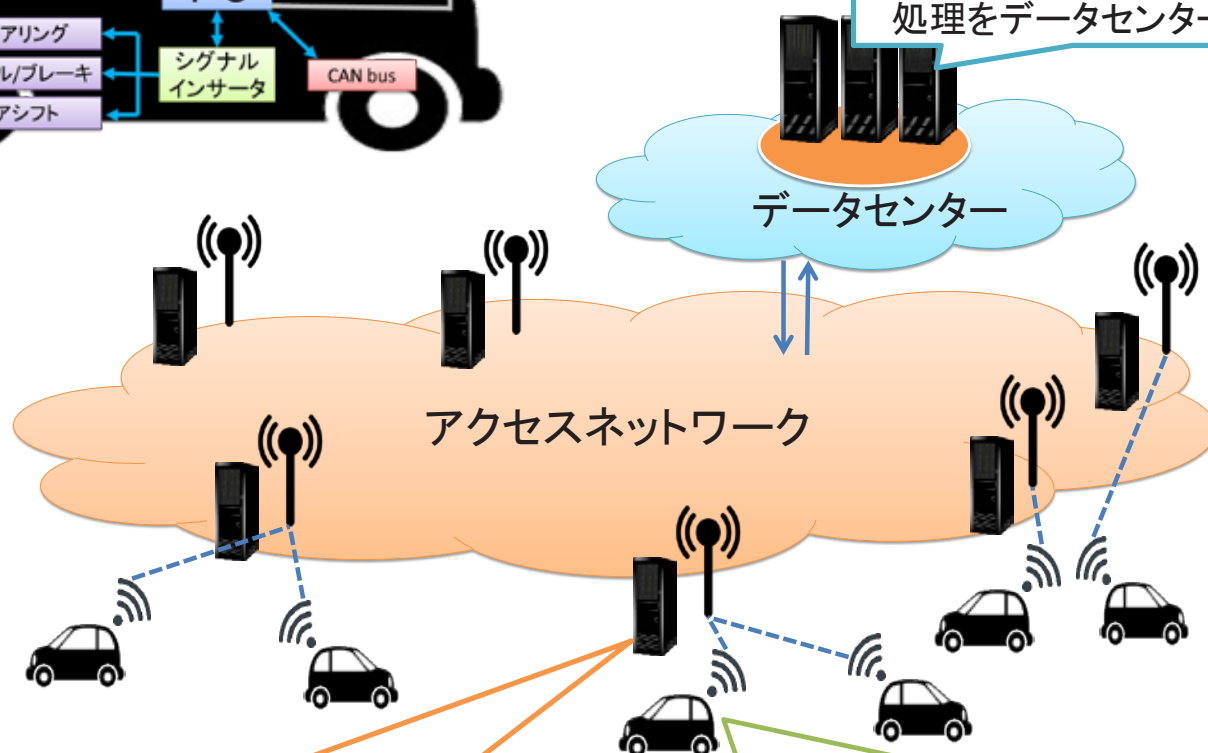
自動車概念図



実現可能なサービス例



ビックデータ解析等の高負荷な処理をデータセンターで実行



経路制御など遅延制約のある処理を実行

車載のコンピューティングリソースを最小化

研究者名

理工学部 情報工学科 教授 山中 直明 (Yamanaka Naoaki)

お問合せ先

Mail : yamanaka@ics.keio.ac.jp

URL : <http://www.yamanaka.ics.keio.ac.jp>